

# 柏崎アクアパーク事業所

## 2014年度 環境活動レポート



(対象期間：2014年4月～2015年3月)

発行日：2015年5月30日

公益財団法人かしわざき振興財団  
柏崎アクアパーク事業所  
事業所長 小林琢也

## □組織の概要

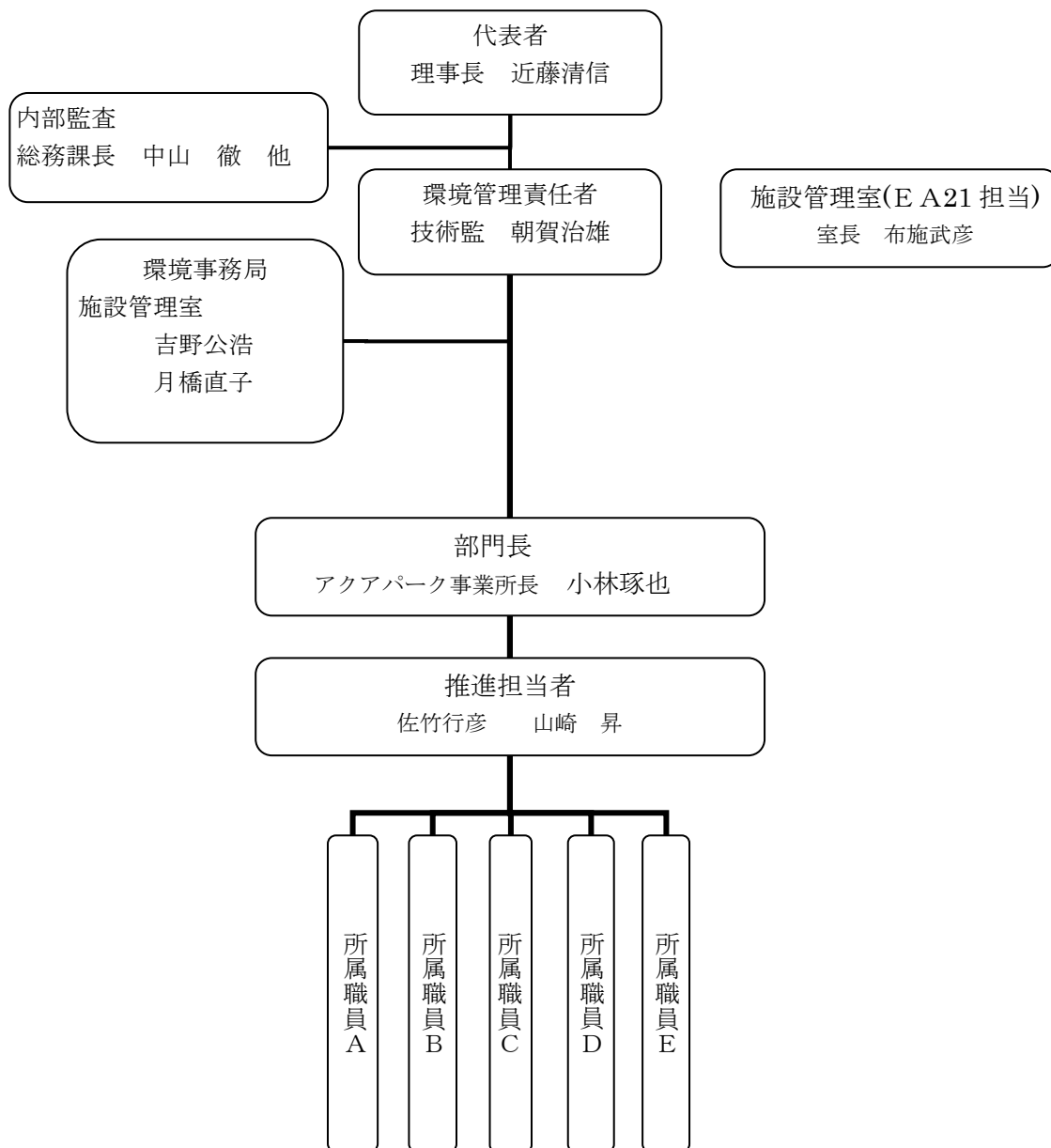
- (1) 事業者名及び代表者名  
公益財団法人かしわざき振興財団  
理事長 近藤 清信
- (2) 所在地  
〒945-0055 新潟県柏崎市駅前二丁目2番45号
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先  
環境管理責任者 総務課 技術監 朝賀 治雄 TEL 0257-24-7643  
FAX 0257-22-7725  
事務局担当者 施設管理室 吉野 公浩 TEL 0257-41-6609  
FAX 0257-22-0766  
部門長（アクアパーク事業所長） 小林 琢也 TEL 0257-22-5555  
推進担当者 佐竹 行彦  
〃 山崎 昇
- (4) 事業活動の内容  
市内公共施設の運営
- (5) 事業規模  
従業員数 アクアパーク事業所 27人  
年間売上高 60,406千円（2014年度）  
事業施設総延べ床面積 11,470㎡
- (6) 事業年度  
4月～3月（今回の環境活動レポートの対象期間は2014年4月～2015年3月）

## □対象範囲（認証・登録範囲）

- (1) 組織：  
柏崎アクアパーク事業所
- (2) 活動：  
柏崎アクアパーク事業所7施設の管理の管理運営

# □環境活動実施体制図及び役割権限表

(1) 実施体制図 2015.4.1 現在



(2) 役割権限表 2015.4.1 現在

	役割・責任・権限
代表者 (理事長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任</li> <li>・環境経営システムの実施に必要な、人、設備、費用、時間、技術・技術者を用意</li> <li>・環境管理責任者を任命する。</li> <li>・推進委員を任命する。及び開催の必要に応じて推進委員を招集し、委員会を開催する。</li> <li>・内部監査員を任命する。</li> <li>・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>・全体の環境目標・活動計画書、環境活動レポートの承認</li> <li>・代表者による全体の評価と見直しを実施</li> </ul>
環境管理責任者 (朝賀技術監) (布施室長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>・全体の環境目標・活動計画書、環境活動レポートの確認</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・全体の環境活動に関する教育訓練の実施</li> <li>・部門ごとの環境目標・活動計画書、環境活動レポートの承認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者の補佐、E A 2 1 推進委員会の事務局</li> <li>・全体の環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>・全体の「環境関連法規等取りまとめ表」の作成</li> <li>・全体の「環境関連法規等取りまとめ表」に基づく遵守評価の実施</li> <li>・全体の環境目標・環境活動計画書原案の作成</li> <li>・環境活動の実績集計</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・全体の環境活動レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）</li> </ul>
部門長 (事業所長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境経営システムの実施</li> <li>・自部門における環境方針の周知</li> <li>・自部門の職員に対する教育訓練の実施</li> <li>・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>・特定された項目の手順書作成及び運用管理</li> <li>・自部門の問題点の発見、是正、予防処置</li> </ul>
推進委員会 (推進委員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表者、環境管理責任者、事務局、部門長、内部監査員のメンバーをもって構成する。 (推進担当者も状況により参加する。)</li> <li>・環境経営に関する事項を協議する。</li> </ul>
推進担当者 (事業所担当者)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部門長（事業所長）の補佐し、自部門の環境活動の推進</li> <li>・自部門における環境目標、活動計画書、環境活動レポートの作成</li> <li>・自部門における環境への取組の自己チェック、環境への負荷の自己チェックの実施</li> <li>・自部門の環境関連法規等に関する書類の作成および評価の実施</li> <li>・自部門の環境活動の実績集計</li> <li>・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>
内部監査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表者の指示による環境活動の取り組みの監査</li> <li>・監査内容の報告及び問題点の指摘（総務課長、施設管理室長、アルフォーレ所長、海洋センター所長）</li> </ul>

# 公益財団法人かしわざき振興財団

## 環境方針

### <環境理念>

公益財団法人かしわざき振興財団は、四季を通じて美しい自然と豊かな文化に恵まれた柏崎市において、地域住民の健康的な生活あるいは青少年の健全な心身育成に貢献する施設の維持・管理を担う指定管理事業者として、自財団の環境保全活動を通じて環境保全に係わる情報を広く提供するとともに、柏崎市の自然と文化を守り、さらに地域全体の環境負荷の低減に向けた活動を推進し、以下の項目を継続的に取り組んでいくことを誓約します。

### <環境保全への行動指針>

1. 次の事項について環境目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。

①二酸化炭素排出量の削減

電力の消費や業務車両の燃料消費などに伴う二酸化炭素排出量の削減に努めます。

②廃棄物排出量の削減

廃棄物排出量の削減とリサイクル率の向上に努めます。

③総排水量の削減

節水に努めます。

④食品廃棄物排出量の削減

食品関連事業所において、食品廃棄物の削減に努めるとともに、食品廃棄物の再生利用率の向上に努めます。

⑤グリーン購入の推進

事務用品のグリーン購入(できる限り環境への負荷が少ないものを優先的に購入すること)に努めます。

⑥環境関連事業の実施と環境情報の提供

柏崎市と連携し環境に関連した事業等を実施し、環境問題に対する市民への周知、情報提供、啓蒙活動に積極的に取り組みます。

2. 環境関連法規制や当財団が約束したことを遵守します。

制定日：2011年10月1日

改定：2012年4月1日

改定：2012年5月29日

理事長 近藤 清信

## □環境負荷の現状

項目	単位	2012年度	2013年度	2014年度
電力使用量	kWh/年	1,779,600	1,812,105	1,690,140
化石燃料使用量 (ガソリン・軽油等)	ℓ/年	3,233	2,412	3,514
化石燃料使用量 (都市ガス・LPG等)	m <sup>3</sup> /年	440,307	486,271	476,432
一般廃棄物排出量	t/年	5.21	5.218	5.979
産業廃棄物排出量	t/年	データなし	データなし	データなし
水道使用量	m <sup>3</sup> /年	38,716	41,378	38,987
食品廃棄物排出量	t/年	データなし	データなし	データなし
食品リサイクル率	%	データなし	データなし	データなし
グリーン購入率把握	%	データなし	40	90
ノーマイカー運動参加	人	2人	3人	4人
緑のカーテン実施	ヶ所	1	1	1

内部監査



職員通路人感センサー



節水協力表示



節電協力表示



## □環境目標

### 環境目標ならびに目標値、2014年度実績

環境方針	環境目標		単位	基準年度	目標値				2014年度 実績 対目標値
				2013年度	2014年度	2015年度	2016年度		
				4～3月	4～3月	4～3月	4～3月		
二酸化炭素排出量の削減	1	2013年を基準として2016年度までにCO2を2%削減する	kg-CO2/	2,107,015	2,085,945 1%削減	2,085,945 1%削減	2,064,875 2%削減	2,085,621 0.02% 削減	
	2	2013年を基準として2016年度までに業務車両の燃費向上について3%向上させる	km/ℓ	8.58	8.66 1%向上	8.75 2%向上	8.83 3%向上	7.38 17%低下	
廃棄物排出量の削減	3	2013年を基準として2016年度までに一般廃棄物排出量を2%削減する	t/年	5.218	5.166 1%削減	5.166 1%削減	5.114 2%削減	5.979 14.6% 増加	
	4	産業廃棄物排出量について2013年度基準として2016年度までに2%削減する	t/年	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
水道使用量の削減	5	2013年を基準として2016年度までに水道使用量を2%削減する	m <sup>3</sup>	41,387	40,973 1%削減	40,973 1%削減	40,559 2%削減	38,987 5%削減	
食品廃棄物量の削減	6	食品廃棄物排出量について2013年度は基準年度としてデータを把握する	t/年	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
食品リサイクル率の向上	7	食品リサイクル法に基づき、2016年度までにリサイクル率を38%に向上する	%	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
グリーン購入の推進	8	2016年度までにグリーン購入率を90%に向上させる。	%	40%	70%	80%	90%	90% 44%向上	
環境関連事業の実施	9	柏崎市主催のノーマイカー運動に積極的に参加する(人数)	%	50%	60%	70%	80%	60%	
	10	柏崎市主催の緑のカーテンプロジェクトに積極的に参加する	箇所	1	1	1	1	1	

□環境活動計画、取組結果と評価

	環境目標	環境活動計画の内容	取組結果とその評価	次年度の取組内容
1	二酸化炭素 排出量の削減	照明のこまめな消灯	徹底できた	継続
		クールビズ、ウォームビズの呼びかけ	徹底できた	継続
		冷房 28℃、暖房 25℃の徹底	徹底できた	継続
2	一般廃棄物 排出量の削減	一般廃棄物排出量のデータ化	屋外施設 9月から データ集計	継続
		資源ごみの分別処理	達成できた	継続
		ミスコピー紙、裏紙再利用の促進	徹底できた	継続
		ペーパーレスの推進	徹底できなかった	継続
3	水道使用量の削減	節水意識の呼びかけ	徹底できた	継続
4	グリーン購入の推進	事務用品、コピー用紙等グリーン購入の実施	できた	継続
		エコ商品の情報収集	収集できた	継続
5	ノーマイカー運動への参加	ノーマイカー運動参加への呼びかけ	徹底できなかった	継続
		日常のノーマイカー活動の推進	周知、呼びかけを行った	継続
6	緑のカーテンプロジェクトの参加	緑のカーテン実施	実施した	継続



□環境関連法規

法規制等の名称	適用される要求事項	該当する設備・項目	遵守評価
廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）	収集業者の許可証確認	一般廃棄物	○
	処理業者との契約、マニフェスト発行・管理	産業廃棄物	○
消防法	管理権限者の選任（変更）届出	管理権限者	○
	防火管理者の届出	防火管理者	○
	消防計画の作成と届出	消防計画	○
	消防訓練の実施と届出	緊急時対応	○
	消防用設備等の点検と報告	消防用設備	○
公衆浴場	保健所の公衆浴場営業許可	浴室	○
建築物における衛生的環境の確保に関する法律	建築物環境衛生管理基準の遵守	特定建築物	○
	特定建築物の届出	特定建築物	○
建築基準法	定期報告の届出	防火扉、非常照明	○
家電リサイクル法		リサイクル指定家電	○

※環境関連法規制等の遵守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。  
また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

## □部門長による全体評価と見直しの結果

当財団は、2011年度にエコアクション21に基づく環境経営システムを16カ所の施設に導入し、環境負荷の低減に向けた活動に取り組んだ。

### 1. 2014年度環境負荷の問題点

- ① 都市ガス、化石燃料使用量の項目において目標が達成された。
- ② 目標値に対して二酸化炭素排出量は0.02%、水道使用量削減率は5%削減し目標が達成された。
- ③ 廃棄物排出量が14.6%増加した理由はアイスリンク用ベニヤ板を処分したためである。

### 2. 今後の課題

- ① 震災後の新規事業展開は、当財団の担う施設の活性化のためには必要であるが、同時に環境への負荷を容認するものでない。
- ② 今後も新たな視点で低減に向けた努力を継続する。

### 3. 今後の目標

- ① 今後とも公益財団法人として、継続可能な社会の実現のために、各施設での改善や創意工夫を積み重ねる。
- ② 既存車両変更時は随時E C Oカーを導入する。
- ③ 家庭用排油を2事業所で回収し柏崎市排油カー運行のエコ推進事業に参加する。
- ④ 全ての職員がエコアクション21理念を踏まえて積極的に行動を起こす。

### 4. 環境方針などの変更の有無

環境方針、環境目標、環境活動計画については、変更なしとする。

平成27年3月31日  
公益財団法人 かしわざき振興財団  
柏崎アクアパーク事業所  
事業所長 小林琢也

**新潟県立柏崎アクアパーク**

**エコアクション21**

**環境活動レポート**

**945-0965 新潟県柏崎市学校町6-73**

**電話 0257-22-5555**

**FAX 0257-22-0766**

**URL <http://www.kisnet.or.jp/~aqua/pc/>**